

分科会の構成とレポート

【A】【B】は分散会名

1 小学校 地域で活躍する子ども・子どもとつくる社会科	
【模擬授業】浦安の開港と変化を生きた人々（4年生）	立教大学学生
江戸時代と明治時代を比べよう（6年生）【A】	里見千瑛（千葉）
平和劇「ゲン in ヒロシマ」に取り組んで（6年生）【A】	天谷良子（松戸）
小学校における戦争学習—兵士の姿に着目して（6年生）【A】	板垣雅則（日本史）
小学校で歴史の討論授業は可能か —高校日本史・加藤実践を手がかりに（6年生）【A】	和田 悠（日本史）
あなたは算数が好きですか—インド式から和算・江戸時代へ（6年生）【B】	三橋昌平（千葉）
カツオの一本釣り漁の授業（5年生）【B】	佐藤嘉彦（千葉）
船橋のフィールド・ワークに参加して【B】	森下友子（船橋）
自然とぼくらの知恵くらべ—困った木の実に挑戦（生活科）【B】	山崎早苗（千葉）
2 中学校 子どもが生き生きする社会科	
【模擬授業】国際理解を促す中学校3年公民の単元開発	東京学芸大学学生
【模擬授業】現在の領土問題及び今後の展望を考える中学公民の授業	東京学芸大学学生
地域の資料の教材化—成田街道と大和田宿【A】	高木郁次（習・八）
阿倍仲麻呂と鑑真【A】	小畑典子（東京）
「思い込み」を揺さぶる歴史の授業—種子島のポルトガル人【A】	小出宗治（千葉）
中等社会科の課題を考える—学びの負の連鎖をどう克服するか【B】	大野一夫（船橋）
原爆投下はよかったと考えているシンガポール人をどう思うか【B】	河野 栄（千葉）
使って困る新しい地理教科書【B】	長屋勝彦（東葛）
3 日本 民衆の歴史を考える	
【模擬授業】教育実習での授業づくり —青年会の日常から桂園時代の『善導指導』を考える—	千葉大学学生
【模擬授業】高度経済成長から豊かさを考える高校日本史の授業	東京学芸大学学生
貞観地震を通して平安時代を考える授業	渡辺哲郎（日本史）
小さいことはいいことだ—モノ教材のカー	鳥塚義和（東葛）
モンゴル襲来の授業	浅尾弘子（千葉）
4 世界 世界を見る目を育てる	
【模擬授業】イラク戦争からプロパガンダを考える高校世界史の授業	東京学芸大学学生
【模擬授業】日露戦争の原因	黒木俊輔（世界）
漢の内政と対外政策	千葉大学学生
世界の自国史教科書を比較する—ロシア革命—	早稲田大学学生
高麗大学生と学ぶ富士山の授業	三橋広夫（千葉）
5 地域 地域に学び、伝える	
船橋の憲法学習会	光瀬洋一郎（船橋）
地域で教育懇談会を開いて	小林 愛（船橋）
船橋演劇鑑賞会 25年—地域との関わりの中で—	中嶋美千恵（船橋）
明治期館山の殖産興業と経済人ネットワーク	愛沢伸雄（安房）
館山のヘリテージまちづくり講座の取り組み	池田恵美子（安房）
6 平和と民主主義 民主主義を子どもの心に育てる	
関東大震災90周年 現地見学ガイドブックを作って	平形千恵子（船橋）
健康で文化的な生活を守るために—ソーシャルワーカーから見た法と福祉—	関山美子（船橋）
遺伝子組み換え農産物の安全性について考える	山本晴久（東葛）
韓国・朝鮮の絵本展	木村 誠（船橋）
杉村楚人冠塚利彦書簡の謎を探る —塚は、山本宣治の通夜に真っ先に駆けつけていた—	白鳥晃司（松戸）

